



平成29年1月20日  
 南海電気鉄道株式会社  
 大阪府立大学

## 産学官連携事業「HIRO-UNI5（ヒロユニファイブ）」

2月6日（月）「泉ヶ丘エリアまちづくり」提案発表会を開催します

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦、以下「南海電鉄」）と大阪府立大学（学長：辻 洋）などでは、泉北ニュータウンおよび泉ヶ丘駅前地域の活性化を目指す産学官連携事業「HIRO-UNI5（ヒロユニファイブ）」に取り組んでいます。その一環として大阪府立大学の学生が「泉ヶ丘地域の課題発見・増進型地域づくりフィールドワーク」を実施し、泉ヶ丘の地域づくりについてアイデアを考え、このたび提案発表会を開催することとなりました。地域が抱える問題を解決するというアプローチではなく、理想的な地域づくりのための目的実現型のアプローチを取り、学生の斬新な認識と発想で生み出した地域づくりのアイデアにご期待ください。発表内容は南海電鉄や堺市等にも提案し、今後、産・学・官の協議を進めていく予定です。

詳細は別紙のとおりです。



泉ヶ丘のまちづくりについてフィールドワークや会議を行う学生

## 「泉ヶ丘エリアまちづくり」提案発表会について

1. 概要 大阪府立大学は、さまざまなプログラムを通して、学生および教職員が地域社会とのつながりを強めることを重視しており、大学独自の地域連携モデルを目指しています。今回の取組みでは、多様な専門領域で学んでいる学生が学問領域を超えて4つのグループに分かれ、フィールドワークなどを通じて考え出した泉ヶ丘の地域づくりアイデアを提案・発表します。
2. 日時 平成29年2月6日（月）14：00～16：00（13：40開場予定）
3. 場所 大阪府立大型児童館ビッグバン（泉北高速鉄道「泉ヶ丘駅」から200m）
4. 担当教員 大阪府立大学教育福祉学類 教授 小野達也
5. プログラム 14：00 ～ ウェルカム演奏会（大阪府立大学吹奏楽部）  
14：15 ～ 提案発表（4グループ）  
意見交換  
ビッグバン最上階から泉ヶ丘駅周辺を展望  
16：00 ～ 終了
6. 提案内容
  - (1) Aグループ  
テーマ：車体のラッピングや車内床面の緑地化によるバス活用
  - (2) Bグループ  
テーマ：ビッグバン前の広場活用による活性化
  - (3) Cグループ  
テーマ：いずみがおか広場を活用した多世代コミュニケーション促進
  - (4) Dグループ  
テーマ：泉ヶ丘地域に特化した職業体験による子どもの地域への愛着促進
7. 定員 100人 ※事前申込み制（先着順）
8. 参加費 無料
9. 申込み
  - (1) 期限 平成29年1月25日（水）
  - (2) 方法 FAXまたは電子メールで受け付けます。  
チラシ（泉ヶ丘センタービル1階コンコースなどに設置）裏面の入場申込書を記入しご送信ください。  
※チラシは泉ヶ丘ひろば専門店街ホームページ上でも公開しています。  
URL：<http://www.izumigaoka-nankai.com/>
  - (3) 申込先 南海電鉄 泉ヶ丘事業部  
FAX：072-291-3962  
メール：yono.kaoru@nankai.co.jp

10. 主 催 HIRO-UNI 5、南海電気鉄道株式会社

11. 共 催 大阪府立大学

12. お客様のお問い合わせ先

南海電鉄 泉ヶ丘事業部 Tel : 0 7 2 - 2 9 1 - 3 9 6 1

〈ご参考〉産学官連携事業「HIRO-UNI 5 (ヒロユニファイブ)」とは



泉北ニュータウンおよび泉ヶ丘駅前地域の活性化を目的に、企業（南海電鉄）・大学・行政（堺市）が様々な世代の市民と交流を図りながら、それぞれの視点や感性を取り

入れ、賑わいを生み出していく産学官連携事業です。いずみがおか広場、広がるから「ひろ」、UNIVERSITYから「UNI」、5つの大学から「5」を取り、名称を決定しました。参加大学は泉ヶ丘周辺にキャンパスを持つ、大阪大谷大学、大阪府立大学、帝塚山学院大学、プール学院大学・プール学院大学短期大学部、桃山学院大学の5大学です。

これまでには、帝塚山学院大学の学生が開発した「泉ヶ丘スイーツ」4作品を商品化し、「ひろばマルシェ」で販売したほか、現在、プール学院大学・プール学院大学短期大学部の学生らを中心に3歳から12歳までのお子さまを対象として「ぼく、わたしたちの大好きな泉ヶ丘のまち」「50年先の未来の泉ヶ丘のまち」をテーマとした絵画を募集しています。

以 上